

途別小学校の教育**目標**

あかるい子(徳)

かしこい子(知)

たくましい子 (体)

知・徳・体をバランスよく育でよう

正解のない問題を考えることの大切や

本家本元のRADWIMPSが

歌うものより合唱パージョン

をお勧めの泣けますの

「正解」RADWIMPS

♪あぁ 答えがある問いばかりを教わってきたよ だけど明日からは 僕だけの正解をいざ 探しにゆくんだ また逢う日まで

次の空欄に当てはまる言葉を

書き入れなさい ここでの最後の問い

「君のいない 明日からの日々を

制限時間は あなたのこれからの人生

解答用紙は あなたのこれからの人生

答え合わせの 時に私はもういない

だから 採点基準は あなたのこれからの人生

「よーい、はじめ」

VES --- NO



9月10日、防災教室を実施しました。9月は防災の月です。本校でも例年9月の初めに避難訓練を実 施してきました。しかし、今年は少し趣向を変えて、防災教室を実施しました。子ども達に「自助」だけ でなく「共助」の考えを持ってほしいと考えたからです。途別小学校は地域の避難場所です。川の氾濫や 地震などの天変地異により避難を余儀なくされた時に、ただ、大人に支援してもらうのを待つばかりでな く、「地域に生きる一人」として何ができるかを考え、行動できる力をつけてほしいという願いがありま す。今回は、役場防災環境課の髙橋さんにご来校いただき、クロスロードゲームを通して、いざという時 の自分の行動を考えました。このゲームの中で、いくつかの質問が出され、それについて「YES」か 「NO」で自分の答えを表明し、その理由を話します。どれも正解はない質問です。子ども達は一生懸命考 えて自分なりの答えを見つけようとしていました。その様子を見ていると、私の頭の中に、RADWIMPSの 「正解」という曲が流れてきました。この歌はRADWINPSがNHK「18祭」という番組のために書き下ろし た合唱曲で「18世代が抱える悩みや希望を歌にのせる」のコンセプトのもと、その場で歌った1000 人の18歳の声とRADWINPSの演奏が重なり反響を呼びました。「あなたの人生の正解はあなた自身が決め るもの」「大人や社会が与える『正解』ではなく迷いながらも自分の選択を信じて歩いてほしい」と聴く 人を励まし、勇気を与える内容となっています。質問に対する自分の答えの理由も、優しさと愛情にあふ れていて、一つ一つ「なるほど」と、うなづきながら聞くことができました。しっかりとした根拠に基づ く自分の意見を持ち、きちんと表明できる姿、そして、自分とは違う考えを「なるほど」と受け容れ自分 の考えと比べる姿、この姿こそが途別小の宝物だと思いました、YESかNOかよりも、なぜそう考えたかが とても大事なんだということに改めて気づかされました。防災環境課の方も子ども達の姿や答えに大変感 心しておられました。

保護者の皆様、もし途別の地域に何かがあった時も、この子ども達は地域の一員として、自分のできることを考えてしっかりと行動することができます!(と思います)どうぞご安心ください!!

かんなの笑顔光る稲刈り

たくさんの地域の方、保護者の皆様、ご来賓の皆様、インターンで途別小に来ていた清陵高校のお兄さんお姉さん、みんなで力を合わせて稲刈りを行いました。児童数は昨年より少なくなりましたが、たくさんのお手伝いのおかげでなんと40分で刈り取り終わりました。ご協力本当にありがとうございました。

いつものように稲架がけをして脱穀を待ちます。次にお会いできるのは



第2回の変統学習を終えて

札内南小学校との2回目の交流学習が終わりました。帰校後、それぞ れの学級でアンケートを取ったり、振り返りをしたりしました。それら を見ていると、子どもたちの心の中にある「漠然とした不安感」が垣間 見えたような気がして、私の心にちくりと引っ掛かりました。そりゃそ うですよね。これまでは何となくお客さん気分だった交流も、回を重ね るごとに、よりリアルに4月からの生活を想起させるものになってきま す。もちろん札内南小でも、とべっ子に不安を抱かせないよう、そし て、不安を解消できるよう、それはそれは丁寧に準備を重ねて当日を迎 えてくださっています。それでも・・・やはり大きな集団に入っていく ということは高いハードルなのです。教職員一同でこれらの振り返りか ら読み取ることができる子どもたちの不安感を共有し、しっかりと対話 することで子ども達の不安感が少しでも解消されるように努めていこう と、気持ちを新たにしました。どうぞご家庭でも、とにかく「聞く」こ とを大切にしてお子さんと接してください。大人はとかく「そんなこと ばっかり言ってちゃだめよ。」とか「そんなことじゃ、やっていけない よ。」とか、ジャッジしたくなるものですが、「そんな風に感じたんだ ね。」「他に嫌だったことはない?」とジャッジすることなく丁寧に聞 き続けることを大切に接することで、学校と家庭両方で安心して本音を 話せる場があることを伝えていきたいと思います。

Öctöber

	-	
1	水	交通安全指導 評価業務④ 14:20下校
2	木	児童会①
3	金	十勝へき地複式教育研究大会 鹿追大会 こどものようす配布 12:10下校
4	土	
5	日	十勝ヒルズそば祭り 12:00現地解散
6	月	振替休日
7	火	認証式 CIR
8	水	分掌会議 14:20下校
9	木	モップ交換 児童会②
10	金	CIR 14:20下 校
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	CIR 職員会議 14:20下校
15	水	14:20下校
16	木	校舎外清掃
17	金	研修 CIR 14:20下校
18	土	
19	日	幕別教育の日
20	月	
21	火	稲の脱穀 CIR
22	水	稲の脱穀 14:20下校
23	木	児童会③ ピアノ調律
24	金	学習発表会特別時間割 CIR 14:20下校
25	土	
26	日	
27	月	スワディ号
28	火	CIR 指導監訪問(2次)
29	水	14:20下校
30	木	児童会④学発にむけて 交流学習③
31	金	分掌部会 CIR 14:20下校